

過去の「台風」最強ランキング



超大型台風は 日本列島を覆う

「6つの海域（前々ペ
ージ上図参照）では、
1年間で約80個の熱帯
低気圧が発生します。
そのうち平均26・7個
と、3分の1が日本の
南海上を含む北西太平
洋の海域で発生する台
風です」（前出の中澤氏）

数が多いだけではな
く、強大に発達しやす
いのも実は台風だと中
澤氏は語る。

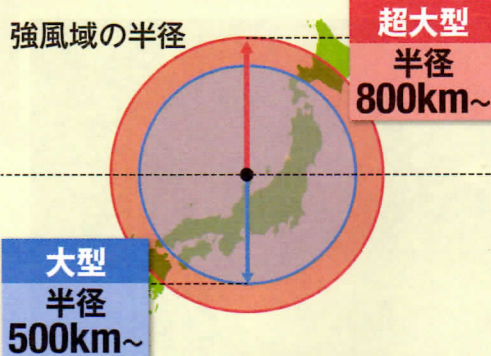
「台風が発生する北西
太平洋は、他の海域と
比べて広範囲で海面水
温が高く、水蒸気量が
多いので、最も発達し
やすい可能性を持って
います」
猛烈な台風の風速は
秒速54mになる。

◀◀ '11年9月には台風12号の大雨による増水や
土砂崩れで98人の死者・行方不明者が出た

台風の強さは中心付近の 最大風速で決まる

熱帯低気圧 から台風へ	17.2m/s~ (時速62km~)
強い	33m/s~ (時速120km~)
非常に強い	44m/s~ (時速160km~)
猛烈な	54m/s~ (時速195km~)

台風の大きさは、平均風速が秒速 15m以上の強風域の半径で決まる



※強風域の半径が500km以上800km未満で「大型」、800km以上を「超大型」と表す



フィリピンで 被害が大きい理由

毎年のように台風で
甚大な被害を受けるの
がフィリピンだ。

「台風が強い勢力のま
ま上陸します。小さな
島が多く、川の上で生
活する人もいて逃げる
車もない。13年の台風
30号では、死者620
1人、被災者は約16
08万人に及びました」
（前出の中澤氏）

'13年11月、ルソン島南部のアルバイ州を「ハイエン」が襲う